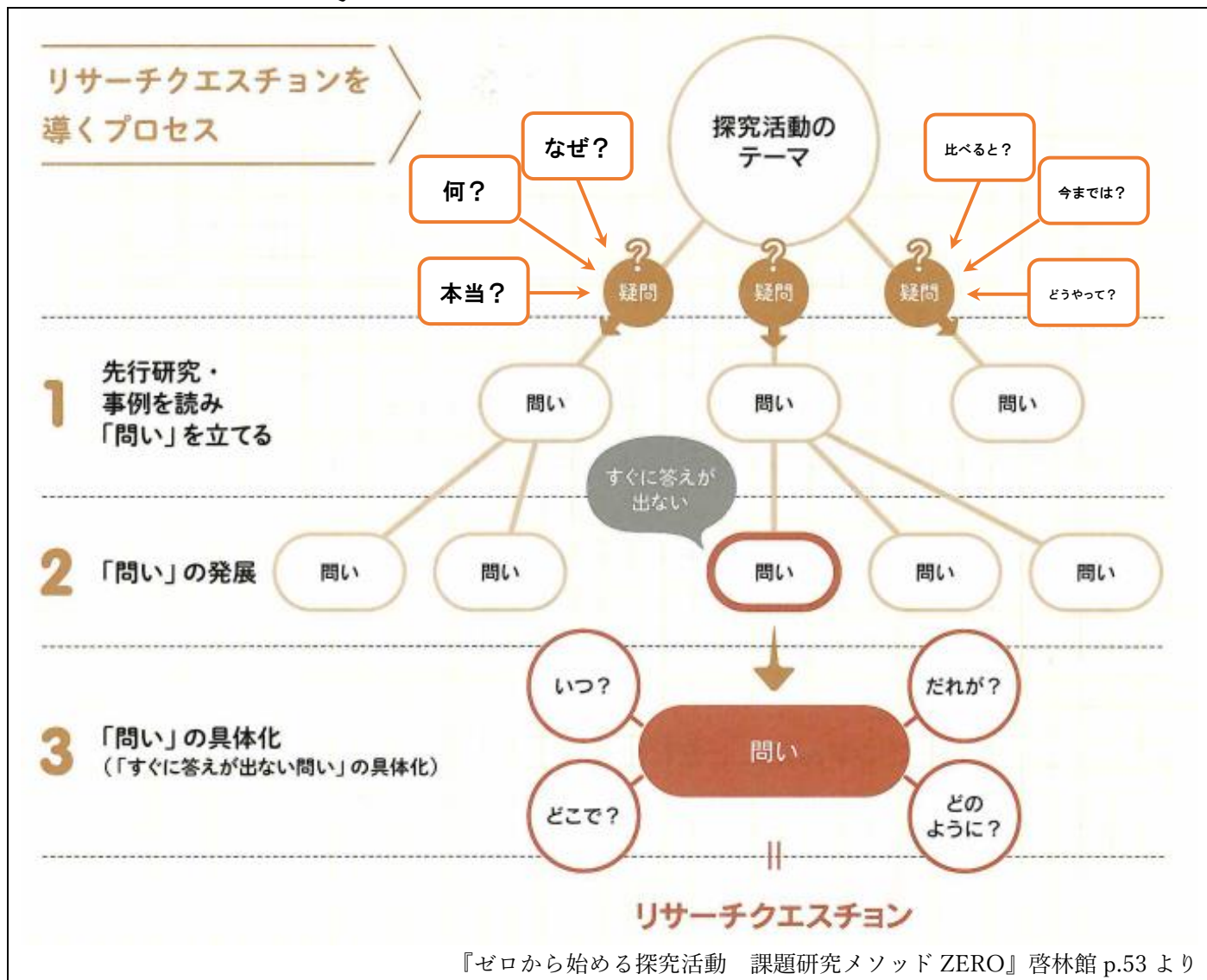


リサーチクエストとは何か

1 リサーチクエストとは何か

組 番号 ゼミ 氏名

研究を行うには、まず焦点を絞ったリサーチクエスト（以下 RQ）を考える必要がある。RQ とは、研究を行うことによって何を明らかにしようとしているのかを問うものであり、研究をうまく進めるためには具体的な RQ を立てる必要がある。良い RQ は、下図のように多くの問いを立てて答えを探し、また問いを立てて答えを探す…というように、「問い」→「答え」を繰り返し、研究テーマに関する知識や理解を広げ、深める中で導かれていく。すぐに答えが見つからない問いが RQ の候補となる可能性がある。



2 リサーチクエストを導く

すぐに答えが見つからない問いが出てきたら、それが RQ になりえるのか多面的に検証する必要がある。以下の観点から問いを検証してみよう。

- ☐ どこの地域が対象か？
- ☐ 対象者はどのような人か（年齢・年代・性別・バックボーン）？
- ☐ いつの時期（あるいは時代）の話か？
- ☐ どのような状況（条件・場所・環境）を想定しているか？
- ☐ どの学術分野に属するのか？
- ☐ 見通しが立ち、調査や実験を実施できそうか？
- ☐ 課題研究を始める前に何が必要か？それは準備可能か？

研究テーマ	
すぐに答えが見つからない問い	
問いの検証	☐ どの地域が対象か？ ☐ 対象者はどのような人か？ ☐ いつの時期（あるいは時代）の話か？ ☐ どのような状況（条件・場所・環境）を想定しているか？ ☐ どの学術分野に属するのか？ ☐ どのように研究・調査・実験を進めていくつもりか？ ☐ 課題研究を始める前に何が必要か？それは準備可能か？
導き出された リサーチエスチョン	

3 リサーチエスチョンをチェックしよう

RQを立てたら、以下の視点から友人や先生にチェックしてもらおう（2で各自が書いたものを確認する）。

- ☐ 調べればすぐにわかる問いになっていないか（現状を調べるだけで終わらないか）？
- ☐ すでに明らかにされている問いではないか（Google Scholarなどで検索してみよう）？
- ☐ 使われている言葉の意味や定義を理解しているか（マジックキーワード^{教科書 p.19}を定義しているか）？
- ☐ データや先行研究・事例を活用できているか？
- ☐ リサーチエスチョンに具体性はあるか（いつ・どこ・誰など、問いを多面的に検証できているか？）
- ☐ 想定する調査や実験は実施可能か？

【附録】データベースサイト

問いを発展させ、研究テーマに関する知識や理解を深める中で、データや先行研究・事例を用いることは研究の中での思い込みを防ぎ、「客観性」をもたせる重要な方法である。以下のサイトではテーマに関するデータを集めることができる。他にも地域連合（EU や ASEAN など）や国際機関、自治体、協会などもデータを公表している場合があり、さらに地域の図書館では「〇〇白書」や「東京都統計年鑑」などの統計資料を閲覧することもできる。

- ① e-Stat (<https://www.e-stat.go.jp/>) 日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイト
- ② UN data ([UNdata](https://data.un.org/)) 国連統計局の総合統計データベース
- ③ World Bank Open Data ([World Bank Open Data | Data](https://data.worldbank.org/)) 世界銀行によるデータベース